

ESG 総合指数

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」構成銘柄に初選定

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区、代表取締役(兼)社長執行役員 COO：水野 克己、以下：当社）は、このたび、世界最大規模の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用している ESG 総合指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」（以下「本指数」）の構成銘柄に初めて選定されましたのでお知らせいたします。

本指数は、FTSE Russell 社による ESG（環境・社会・ガバナンス）評価が相対的に高い企業が選定されるもので、2023年6月時点で日本企業605社が選定されています。当社は本指数への選定により、GPIFが採用する国内株式の ESG 指数6本のうち以下4本の構成銘柄となりました。

<当社組入指数>

■総合型指数

- ・FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

■テーマ型指数

- ・S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
- ・MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）
- ・Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index

当社グループは、2021年8月のサステナビリティ推進委員会設置以降、持続可能な社会の実現に向けて、グループ全体で事業を通じた社会・環境課題解決への取り組みを強化しており、サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）の設定、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同および TCFD コンソーシアムへの参画、TCFD 提言に基づく情報開示、CDP 気候変動 2022 における B スコア獲得など、サステナビリティ領域の取り組みを深耕させております。

今後も、サービス先端企業という経営理念のもと、当社独自のノウハウ、経営資源、そして社員一人ひとりの経験を活かし、クレディセゾングループだからこそできる社会の発展・課題解決に向けて、日々の事業を通じて貢献することで、今よりもっと便利で豊かな持続可能な社会をつくってまいります。

■FTSE Blossom Japan Index Series について

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>

■当社グループのサステナビリティについて

- ・サステナビリティ関連 <https://corporate.saisoncard.co.jp/sustainability/esg/>
- ・統合レポート https://corporate.saisoncard.co.jp/ir/integrated_report/
- ・イニシアチブ・社外評価一覧 <https://corporate.saisoncard.co.jp/sustainability/initiative/>